「正しい薬の使い方」　生徒の感想（抜粋）

・すべての薬には主作用と副作用があることが分かりました。
・薬について知らなかったことがたくさん知れてとても良かったです。血中濃度の話やＯＴＣ薬の種類などがかなり興味深い内容でした。
・決められた用法・用量を守らないと心身に悪影響を及ぼすことが分かりました。
・薬の飲み方について、少し自分の使い方と違う所があったので、今回の内容と照らし合わせて正しく使っていきたいと思いました。
・私たちを助けてくれる薬も使い方を間違えてしまえば、心身に悪影響を及ぼしてしまうことを改めて実感しました。
・今まであまり知らなかった医薬品ができる過程を知ることができました。
・薬を作るのにたくさんの時間と人の力が関わっていることを知りました。また、色々な仕事があることも分かりました。
・薬ができるまでには本当に長い時間がかかるし、それに加えて成功する確率が３万分の１というとても低い確率の中で作られていることにとても驚きました。
・薬の研究施設での実験の様子を初めて見ることができてとても興味を持ったので、自分でも調べてみたいです。
・薬を使うときには自分を傷つけるためではなくて、自分の健康を守るために使いたいと思います。
・自分の体をよくするために飲む薬なのに、自分を傷つけるために使うことは周りの人にも悲しい思いをさせるんだということが分かりました。周りの人との関り方にも気をつけたいです。
・薬の乱用をしている人がいたら声をかけたいと思いました。
・オーバードーズをすることの怖さや影響が分かったので、もし薬に頼りたくなるような辛い状況になっても、信頼できる大人や相談窓口に相談しようと思いました。
・自分や周りの人の変化や体調も気にして、オーバードーズを防げるようにしていきたいです。
・オーバードーズの経験がある人は強い孤独感を抱いているケースが多いことが分かりました。悩まず相談できる窓口があって秘密も守られることを知りました。
・オーバードーズの経験者の話では、「寂しい」、「辛い」などの気持ちを誰かに話すことでもしものことを防ぐことができると分かりました。小さなことの積み重ねで起こってしまう可能性があるから自分自身を大切にしていきたいと思いました。
・オーバードーズに限らず、何か不安や孤独を持っていたら、誰かに相談することが大切だと分かりました。私も相談されたときに、否定せず寄り添えるようになりたいと思いました。
・オーバードーズには心が関わっていることが分かったので、身の回りの人との関りを大切にして、人や自分の変化にも気づけるようにしたいです。
・精神保健福祉センターなど、困ったときにどこに相談するのが良いかも知ることができたので、今後の生活に活かしていきたいです。
・薬が人の健康を守るものであり続けられるために、自分に何ができるか考えるきっかけになりました。